



(c)2018「日日是好日」製作委員会



あざみ野サロシ
映画上映
vol.66

季節のように生きる。

雨の日は雨を聞く。雪の日は雪を見て、夏には夏の暑さを、冬は身の切れるような寒さを。五感を使って、全身で、その瞬間を味わう。

にちにち
これこうどつ

日日是好日

黒木華 樹木希林 多部未華子

「お茶」の魅力に気づき、惹かれていった女性が体験するのは、静かなお茶室で練り広げられる、驚くべき精神の大冒険。

監督・脚本：大森立嗣

原作：森下典子「日日是好日」「お茶が教えてくれた15のしあわせ」（新潮文庫刊）



令和元年十月二十七日（日）
アートフォーラムフェスティバル同日開催

2019年 10月27日（日） 午後1時30分～午後3時20分
開場：午後1時10分

会場 アートフォーラムあざみ野 1Fレクチャールーム
定員 180人（全席自由席）
参加費 1,000円（前売・当日とも）
申込み 9月11日10:00から電話・来館・HPにて先着順
電話 045-910-5723（1階総合受付）



アートフォーラムあざみ野

主催：アートフォーラムあざみ野（男女共同参画センター横浜北/横浜市民ギャラリーあざみ野）



公式HP QRコード



(c)2018「日日是好日」製作委員会

今を生きる喜び。誰もが味わえる本当の自由。 「人生のバイブル!」多くの読者を救ったロングセラー・エッセイを映画化!

原作は人気エッセイスト、森下典子が茶道教室に通う20年の日々を綴ったロングセラー。瑞々しく描かれる心象風景や青春像、そして「お茶」がもたらす人生訓的な“気づき”の数々は、茶道経験者の枠を越え、様々な岐路に立つ読者にとって心の拠り所となっている。主人公、典子を演じるのは黒木華。その卓越した演技力で、一人の女性の人生をたおやかに演じる。監督・脚本は大森立嗣。初タッグとなるこの二人によって描き出される時の流れは、美しく、そして儚い。武田先生を演じる樹木希林は「習い事の先生」という枠を大きく超えた人生の師匠として、大きな包容力で典子たちを導いていく。そして、典子のいとこ・美智子役の多部未華子が、お茶室に飾られる一輪の花のように映画に彩りを与え、静かな物語に躍動感を与える。日本映画界屈指の実力派キャスト・スタッフで贈る、一期一会の感動作がここに誕生した。



にちにち
これこうつ

日日是好日——
それはお茶が
教えてくれた幸せ。

真面目で、理屈っぽくて、
おっちょこちょい。
そんな典子（黒木華）は、
いとこの美智子（多部未華子）と
ともに「タダモノじゃない」と
噂の武田先生（樹木希林）の
もとで「お茶」を
習う事になった。
細い路地の先にある
瓦屋根の一軒家。
武田先生は挨拶も程々に
稽古をはじめますが、
意味も理由もわからない
所作にただ戸惑うふたり。
「お茶はまず『形』から。
先に『形』を作っておいて、
後から『心』が入るものなの。」
と武田先生は言うが——。
青春の機微、就職の挫折、
そして大切な人との別れ。
人生の居場所が
見つからない典子だが、
毎週お茶に通い続けることで、
何かが変わっていった……。

会場へのご案内

アートフォーラムあざみ野（男女共同参画センター横浜北）

住所 〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南 1-17-3

開館時間 9:00～21:00（日曜・祝日は17:00まで）

休館日 毎月第4月曜、年末年始 ※施設保守等のため臨時休館あり

保育の申込み

こどもの部屋 電話 045-910-5724 ○1歳6カ月～未就学児
(9:00～17:00) ○開催4日前まで要予約・先着順・有料

*親子席あり(1才6カ月未満児をお連れの方、予約制)

- アートフォーラムあざみ野は、「男女共同参画センター横浜北」と「横浜市民ギャラリーあざみ野」の複合施設です。
 - 男女共同参画センター横浜北は、公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会が管理運営する男女共同参画センター3館のうちの1つです。
 - メールマガジンで講座・イベント情報をお届けしています。登録は協会のHPまたはQRコード(右)から。
 - 提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。
- ※経済的に困難な状況にある横浜市在住・在勤・在学の方は申請により参加費と保育料が免除される制度があります。



横浜市営地下鉄「あざみ野駅」1番出口徒歩5分
東急田園都市線「あざみ野駅」東口徒歩5分
※駐車場は予約制(有料)です。

フォーラムあざみ野 検索

201908